

e-Stat 政府統計の総合窓口

統計GIS機能の強化 ー統計におけるオープンデータの高度化ー 概要資料

平成27年1月20日

総務省統計局 独立行政法人統計センター 資料 2

1. 機能の御紹介





- ① ユーザーの保有データを取り込んで分析する機能
- ② 任意に指定したエリアにおける統計算出機能
- ③ 指定したエリア内の統計データをレポート出力する機能
- ④ 背景地図の切替(国土地理院の基盤地図情報)

等を保有する統計GIS (Geographic Information System)機能を提供

合わせてタブレット端末で手軽に利用できるアプリ「マップDe統計」の 提供も開始



総務省統計局が提供している小地域に係る以下の統計調査結果を提供。

統計調査名	集計単位	統計調査名	集計単位
平成22年国勢調査	小地域 (町丁・字等別集計)	平成21年経済センサ スー基礎調査	小地域 (町丁・大字別集計)
	1kmメッシュ		1kmメッシュ
	500mメッシュ		
	250mメッシュ		500mメッシュ
平成17年国勢調査	小地域 (町丁・字等別集計)	平成18年事業所・企 業統計調査	1kmメッシュ
	1kmメッシュ		500m メッジィコ
	500mメッシュ		
平成12年国勢調査	小地域 (町丁•字等別集計)	平成13年事業所・企 業統計調査	小地域 (町丁・大字別集計)
	1kmメッシュ		1kmメッシュ
	500mメッシュ		500mメッシュ

3. 活用事例(人口密度と年齢3区分のグラフ表示) ※基本機能





3. 活用事例(500mメッシュでの人口分布の時系列比較) ※基本機能





3. 活用事例(ユーザー保有のデータを表示ージオコーディング) ※機能①





3. 活用事例(任意エリアで集計ー人口分布) ※機能①+③

G15 機能

プロット

1

plot



3. 活用事例(任意エリアでのプロット集計) ※機能①+②+③





3. 活用事例(リッチレポート作成手順) ※機能③+④





3. 活用事例(リッチレポート結果) ※機能③



J

総務省統計局

ADDREAL 統計センター

4. 利用登録



御自身のデータを利用するためには、利用登録が必要です。 利用登録の流れは、次のとおり。

> ※次世代統計利用システムで利用登録されている場合は、そのまま利用できます。 (新たに利用登録を行う必要はありません)

(1) e-StatのGIS機能ページにアクセス
 (https://jstatmap.e-stat.go.jp/)



4. 利用登録







利用登録を必要としない「お試し版」も提供しています。



※注意

「お試し版」では、機能①のユーザー保有データの取り込みの一部(ジオコーディング、イン ポート)、図やグラフのエクスポート、結果表示(リッチレポート)の作成に制限があります。

総務省統計局 旅行センター

基本的操作・機能

- ・地図操作---Google Mapと国土地理院の基盤地図情報の切換え
- ・POI(吹き出し)の操作---POIの表示・非表示
- ・行政界表示---都道府県、市区町村、平成22年国勢調査小地域エリアの表示
- ・ポイント移動---住所、郵便番号、経緯度
- ·計測---距離、経路距離、面積
- ・サブ地図表示---地図画面の2分割表示
- ・案内図---メイン地図の広域地図表示・移動
- ・最寄駅検索---半径5,000m以内の駅名の表示・移動
- ・ディスク容量確認---利用ディスク量の表示
- ・ヘルプ---マニュアルのダウンロード

API機能

・API機能を利用してリッチレポートを作成

プロット

- ・登録---地図クリック、ジオコーディング、インポート(経緯度)
- ・編集---項目の削除及び変更
- ・機能---名称検索・表示及びポイント移動
- ・URL対応---プロット属性にURL型を持たせ、設定されたURLをブラウザの別ページで表示
- ・アイコン作成---独自アイコンの登録・設定変更



エリア

- ・登録---地図クリック(多角形、フリー円、同心円、バッファエリア、到達圏(徒歩、車))、
 インポート(shape形式、GML形式)
- ・編集---項目の削除及び変更
- ・機能---名称検索・表示及び移動
- ・時速設定---徒歩・車の時速の変更
- ・行政エリアの登録---平成22年国勢調査の小地域エリア
- ・一括登録---同一グループ内のプロットデータを中心点とした同心円、到達圏を一括で登録
- ・エリアのエクスポート---shape形式でのエクスポート

グラフ

- ・統計データ又はユーザーデータによるグラフ作成(小地域、メッシュ)
- ・プロット、エリアの集計及びグラフ作成
- ・グラフの種類---ランキング、円、棒、ランキングクロス
- ・編集---ランク分けの種類、階級及び表示色の設定・変更
- ・グラフの再現---作成したグラフを再現

レポート

・シンプルレポートーー作成したグラフのレポート(HTML形式) ・リッチレポートーー同心円、到達圏内のエリアについて、年齢構成等の基本的な分析結果(Excel形式)